



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月26日

上場会社名 株式会社杉村倉庫 上場取引所 東
 コード番号 9307 URL <http://www.sugimura-wh.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福西 康人
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 小松 圭作 (TEL) 06-6571-1221
 定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月6日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	10,850	2.8	1,292	22.8	1,295	24.8	863	20.5
2023年3月期	10,553	3.6	1,052	△10.5	1,037	△9.2	716	△10.4

(注) 包括利益 2024年3月期 981百万円(34.9%) 2023年3月期 728百万円(△12.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	52.86	—	5.5	5.9	11.9
2023年3月期	43.88	43.84	4.8	4.7	10.0

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	22,084	15,998	72.4	978.40
2023年3月期	22,034	15,145	68.7	926.79

(参考) 自己資本 2024年3月期 15,998百万円 2023年3月期 15,144百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,101	△413	△983	4,257
2023年3月期	1,849	△283	△919	3,552

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00	130	18.2	0.9
2024年3月期	—	3.00	—	7.00	10.00	163	18.9	1.0
2025年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00		—	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,500	2.0	650	5.7	650	4.4	450	8.1	27.52
通期	11,000	1.4	1,300	0.6	1,300	0.4	880	1.9	53.82

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	16,419,110株	2023年3月期	16,414,110株
② 期末自己株式数	2024年3月期	67,776株	2023年3月期	73,775株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	16,340,763株	2023年3月期	16,332,466株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限の緩和により、個人消費やインバウンド需要を中心として持ち直しの動きを見せておりましたが、各国金融政策やウクライナ等の海外情勢に起因する物価上昇が顕著になったことなどにより、回復は足踏みしております。

倉庫物流業界におきましても、入出庫高や保管残高は伸び悩んでおり、物価上昇に伴うコスト増加や配送・倉庫内作業等での人材確保が困難となっていることなどから、先行きが不透明な状況となっております。

このような情勢のもと、当社グループは業務のより一層の効率化を行い高品質の物流サービスを提供して、顧客満足度を向上させることを目指してまいりました。

当連結会計年度における当社グループの営業収益は、108億5千万円となり、前連結会計年度に比べ2億9千7百万円(2.8%)の増収となりました。営業原価は、前連結会計年度に比べ3千2百万円(0.4%)増加し84億2千8百万円となり、販売費及び一般管理費は、前連結会計年度に比べ2千4百万円(2.2%)増加し11億3千万円となりました。これらにより、営業利益は12億9千2百万円となり、前連結会計年度に比べ2億4千万円(22.8%)の増益となりました。以上から、経常利益は12億9千5百万円となって、前連結会計年度に比べ2億5千7百万円(24.8%)の増益となり、法人税等合計4億3千1百万円を差し引くと、親会社株主に帰属する当期純利益は8億6千3百万円となり、前連結会計年度に比べ1億4千7百万円(20.5%)の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(物流事業)

倉庫業務は、第1四半期に首都圏の営業所内で新規貨物の取扱を開始したことや、前期から開始した新規及び既存顧客の取扱物量の増加が寄与したことなどにより、保管料や荷役荷捌料収入が増加しました。運送業務は、リネン配送や移転作業などの取扱が増加しました。この結果、外部顧客に対する営業収益は92億1千3百万円となり、前連結会計年度に比べ3億5百万円(3.4%)の増収となりました。営業原価で減価償却費が増加しましたが、前連結会計年度に比べ修繕費が減少しました。以上により、セグメント利益は8億6千万円となり、前連結会計年度に比べ2億6千1百万円(43.7%)の増益となりました。

(不動産事業)

前第1四半期に駐車場賃貸で大口契約の解約が発生しましたが、前期から開始した新規顧客への賃貸収益が寄与したことにより、外部顧客に対する営業収益は13億6百万円となり、前連結会計年度に比べ7百万円(0.5%)の増収となりました。また、営業原価で修繕費が減少したことなどにより、セグメント利益は8億6千8百万円となり、前連結会計年度に比べ1千4百万円(1.7%)の増益となりました。

(その他の事業)

ゴルフ練習場は入場者数が減少し、営業収益が2億5千5百万円となり減収となりました。売電事業は日照量の減少により発電量が減少したため、営業収益が7千6百万円となり減収となりました。

以上により、その他の事業の外部顧客に対する営業収益は3億3千1百万円となり、前連結会計年度に比べ1千5百万円(4.5%)の減収となりました。セグメント利益は1億1千7百万円となり、前連結会計年度に比べ1千2百万円(9.8%)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5千万円増加し、220億8千4百万円となりました。これは、流動資産において現金及び預金が増加し、固定資産において建物及び構築物の減価償却が進んだことなどによります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて8億2百万円減少し、60億8千6百万円となりました。これは、流動負債において未払金が減少し、固定負債において長期借入金が減少したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億5千2百万円増加し、159億9千8百万円となりました。これは、株主資本の利益剰余金が増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べて7億4百万円増加し、42億5千7百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、21億1百万円の収入超過(前連結会計年度は18億4千9百万円の収入超過)となりました。

収入の主な内訳は税金等調整前当期純利益12億9千5百万円、減価償却費9億4千9百万円等であり、支出の主な内訳は法人税等の支払額2億9千7百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億1千3百万円の支出超過(前連結会計年度は2億8千3百万円の支出超過)となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出4億1千3百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、9億8千3百万円の支出超過(前連結会計年度は9億1千9百万円の支出超過)となりました。

これは主に長期借入金の返済による支出8億1千4百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率	56.5	60.6	66.4	68.7	72.4
時価ベースの自己資本比率	27.8	41.2	55.2	51.3	44.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	4.6	6.6	3.2	2.3	1.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ	17.0	11.7	24.6	34.3	45.1

(注) 自己資本比率： 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率： 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率： 有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ： キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期については、各国金融政策やウクライナ等の海外情勢などに起因する物価動向から、人件費や動力光熱費をはじめとする事業コストの更なる増加や人材確保難の深刻化の可能性があり、我が国経済の先行きとそれに関わる倉庫物流業界の事業環境の動静は不透明となっております。

2025年3月期の業績予想につきましては、現時点では営業収益110億円(前期比1.4%増)、営業利益13億円(前期比0.6%増)、経常利益13億万円(前期比0.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益8億8千万円(前期1.9%増)を予想しております。物流事業において、第1四半期に開始した首都圏の営業所内での新規貨物取扱の収益が通期で寄与することや顧客への価格転嫁交渉の進行などにより、増収を見込んでおります。中期経営計画に基づく大阪港営業所内倉庫増築に向けた設備改廃等費用が次期より発生する予定ではありますが、修繕費等の費用の大幅な増加が見込まれないことから、当連結会計年度と同等の利益水準を予想しております。

現在のところ、電気料金をはじめとする今後の物価動向などの影響を合理的に見積もることは困難であり、上記の業績予想はその影響が通期にわたって継続するとの仮定のもと、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える可能性のある要因を織り込んで作成したものであります。

今後、必要に応じて業績見通しの修正を行う可能性が有り、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりません。国内での I F R S の採用動向を検討した結果、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,555,063	4,259,636
受取手形及び売掛金	1,173,231	1,209,770
リース投資資産(純額)	2,642,357	2,533,231
その他	93,781	98,203
貸倒引当金	△4,412	△4,695
流動資産合計	7,460,020	8,096,145
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,264,501	6,757,768
機械装置及び運搬具(純額)	390,442	386,866
工具、器具及び備品(純額)	203,420	169,858
土地	4,557,435	4,557,435
リース資産(純額)	26,524	35,670
有形固定資産合計	12,442,325	11,907,599
無形固定資産		
借地権	295,290	295,290
その他	605,543	429,057
無形固定資産合計	900,833	724,347
投資その他の資産		
投資有価証券	718,489	823,695
繰延税金資産	150,678	165,264
その他	383,812	389,191
貸倒引当金	△21,387	△21,387
投資その他の資産合計	1,231,593	1,356,763
固定資産合計	14,574,752	13,988,711
資産合計	22,034,773	22,084,856

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	384,595	336,581
1年内返済予定の長期借入金	814,376	508,612
未払金	244,504	26,827
リース債務	9,057	11,107
未払法人税等	151,879	299,080
未払消費税等	116,825	151,323
賞与引当金	183,325	184,014
未払費用	257,677	301,806
その他	127,561	132,873
流動負債合計	2,289,803	1,952,226
固定負債		
長期借入金	3,358,041	2,849,429
長期預り金	169,502	169,502
リース債務	20,091	28,126
繰延税金負債	60,417	114,104
役員退職慰労引当金	185,336	213,676
退職給付に係る負債	769,910	722,752
資産除去債務	36,401	36,873
固定負債合計	4,599,700	4,134,464
負債合計	6,889,503	6,086,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,629,549	2,630,129
資本剰余金	2,427,310	2,428,755
利益剰余金	9,918,118	10,651,171
自己株式	△42,456	△41,662
株主資本合計	14,932,522	15,668,394
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	245,707	317,260
退職給付に係る調整累計額	△34,115	12,510
その他の包括利益累計額合計	211,592	329,770
新株予約権	1,155	-
純資産合計	15,145,269	15,998,165
負債純資産合計	22,034,773	22,084,856

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業収益	10,553,918	10,850,994
営業原価	8,395,843	8,428,370
営業総利益	2,158,074	2,422,623
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	499,098	499,907
その他	606,576	630,172
販売費及び一般管理費合計	1,105,674	1,130,080
営業利益	1,052,400	1,292,543
営業外収益		
受取利息	2	20
受取配当金	31,496	30,617
社宅使用料	29,831	29,124
固定資産処分益	7,560	8,169
その他	16,311	12,808
営業外収益合計	85,203	80,740
営業外費用		
支払利息	53,650	46,386
支払手数料	23,660	24,240
その他	22,368	7,629
営業外費用合計	99,679	78,256
経常利益	1,037,924	1,295,026
特別利益		
投資有価証券売却益	56,778	-
特別利益合計	56,778	-
特別損失		
固定資産除却損	14,599	-
特別損失合計	14,599	-
税金等調整前当期純利益	1,080,103	1,295,026
法人税、住民税及び事業税	349,815	443,982
法人税等調整額	13,618	△12,763
法人税等合計	363,434	431,218
当期純利益	716,669	863,808
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	716,669	863,808

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	716,669	863,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,520	71,553
退職給付に係る調整額	3,939	46,625
その他の包括利益合計	11,459	118,178
包括利益	728,128	981,987
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	728,128	981,987
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,628,409	2,423,470	9,323,992	△36,255	14,339,616
当期変動額					
新株の発行	1,140	1,134			2,274
剰余金の配当			△122,542		△122,542
親会社株主に帰属する当期純利益			716,669		716,669
自己株式の取得				△29,967	△29,967
自己株式の処分		2,705		23,767	26,473
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,140	3,839	594,126	△6,200	592,906
当期末残高	2,629,549	2,427,310	9,918,118	△42,456	14,932,522

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	238,187	△38,054	200,132	2,307	14,542,056
当期変動額					
新株の発行					2,274
剰余金の配当					△122,542
親会社株主に帰属する当期純利益					716,669
自己株式の取得					△29,967
自己株式の処分					26,473
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7,520	3,939	11,459	△1,152	10,307
当期変動額合計	7,520	3,939	11,459	△1,152	603,213
当期末残高	245,707	△34,115	211,592	1,155	15,145,269

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,629,549	2,427,310	9,918,118	△42,456	14,932,522
当期変動額					
新株の発行	580	580			1,160
剰余金の配当			△130,755		△130,755
親会社株主に帰属する当期純利益			863,808		863,808
自己株式の取得				△29,940	△29,940
自己株式の処分		865		30,735	31,600
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	580	1,445	733,052	794	735,872
当期末残高	2,630,129	2,428,755	10,651,171	△41,662	15,668,394

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	245,707	△34,115	211,592	1,155	15,145,269
当期変動額					
新株の発行					1,160
剰余金の配当					△130,755
親会社株主に帰属する当期純利益					863,808
自己株式の取得					△29,940
自己株式の処分					31,600
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	71,553	46,625	118,178	△1,155	117,023
当期変動額合計	71,553	46,625	118,178	△1,155	852,895
当期末残高	317,260	12,510	329,770	-	15,998,165

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,080,103	1,295,026
減価償却費	896,702	949,871
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△70	283
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,375	688
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△156	△47,158
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△20,058	28,340
株式報酬費用	23,621	25,439
受取利息及び受取配当金	△31,499	△30,638
支払利息	53,650	46,386
有形固定資産除却損	14,599	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△56,778	-
売上債権の増減額 (△は増加)	2,638	△36,538
リース投資資産の増減額 (△は増加)	97,918	109,125
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△2,054	2,054
仕入債務の増減額 (△は減少)	21,925	△48,013
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,913	34,498
その他	40,337	86,438
小計	2,121,415	2,415,803
利息及び配当金の受取額	31,499	30,638
利息の支払額	△53,898	△46,578
法人税等の支払額	△249,978	△297,870
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,849,037	2,101,991
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△352,092	△413,327
有形固定資産の売却による収入	7,560	8,224
有形固定資産の除却による支出	△14,599	-
無形固定資産の取得による支出	△3,675	△6,090
投資有価証券の取得による支出	△2,503	△2,345
投資有価証券の売却による収入	81,894	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△283,414	△413,537
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△760,488	△814,376
自己株式の取得による支出	△29,967	△29,940
リース債務の返済による支出	△7,816	△8,540
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,122	5
配当金の支払額	△122,368	△131,029
財務活動によるキャッシュ・フロー	△919,518	△983,881
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	646,105	704,572
現金及び現金同等物の期首残高	2,906,458	3,552,563
現金及び現金同等物の期末残高	3,552,563	4,257,136

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

「物流事業」は、倉庫業者の営む貨物保管、荷役荷捌及びこれに付随する業務、貨物自動車運送事業者の営む貨物自動車運送及びこれに付随する業務、「不動産事業」は、土地、家屋、駐車場等の賃貸業務、「その他の事業」は、ゴルフ練習場等のサービス業務、売電事業等であります。

2. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメント間の内部収益又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	物流事業	不動産事業	その他の 事業	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	8,907,428	—	347,443	9,254,871	—	9,254,871
その他の収益(注)3	—	1,299,046	—	1,299,046	—	1,299,046
外部顧客に対する営業収益	8,907,428	1,299,046	347,443	10,553,918	—	10,553,918
セグメント間の内部営業収益又は振替高	15,660	107,393	26,190	149,243	△149,243	—
計	8,923,088	1,406,440	373,633	10,703,162	△149,243	10,553,918
セグメント利益	598,905	854,055	130,685	1,583,646	△531,246	1,052,400
セグメント資産	15,381,729	6,067,039	587,268	22,036,038	△1,265	22,034,773
その他の項目						
減価償却費	681,545	165,855	49,301	896,702	—	896,702
持分法適用会社への投資額	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	501,951	62,177	5,555	569,683	—	569,683

(注) 1. セグメント利益の調整額△531,246千円は各報告セグメントに配分されていない全社費用であります。全社費用は親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	物流事業	不動産事業	その他の 事業	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	9,213,048	—	331,862	9,544,910	—	9,544,910
その他の収益(注)3	—	1,306,083	—	1,306,083	—	1,306,083
外部顧客に対する営業収益	9,213,048	1,306,083	331,862	10,850,994	—	10,850,994
セグメント間の内部営業収益又は振替高	13,800	107,393	23,520	144,713	△144,713	—
計	9,226,848	1,413,477	355,382	10,995,708	△144,713	10,850,994
セグメント利益	860,566	868,253	117,914	1,846,734	△554,191	1,292,543
セグメント資産	15,527,542	5,951,481	607,097	22,086,121	△1,265	22,084,856
その他の項目						
減価償却費	736,255	168,219	45,397	949,871	—	949,871
持分法適用会社への投資額	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	213,309	27,654	230	241,194	—	241,194

(注) 1. セグメント利益の調整額△554,191千円は各報告セグメントに配分されていない全社費用であります。全社費用は親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	926.79円	978.40円
1株当たり当期純利益	43.88円	52.86円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	43.84円	—円

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	716,669	863,808
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	716,669	863,808
普通株式の期中平均株式数(株)	16,332,466	16,340,763
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	14,025	—
(うち新株予約権(株))	(14,025)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額の算定に含まれ なかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	15,145,269	15,998,165
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	1,155	—
(うち新株予約権(千円))	(1,155)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	15,144,114	15,998,165
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	16,340,335	16,351,334

(重要な後発事象)

該当事項はありません。